

# 伊賀市企業版ふるさと納税

2023年度版

古くから忍びの里として  
独自の文化を築いてきた伊賀の里。  
そこに息づく技術と精神は代々秘伝として、  
変わらずに受け継がれてきました。  
忍びのこころ息づく里、伊賀市を応援してください。





# 伊賀市 企業版ふるさと納税



## 最大、寄附額の約9割が税制上で優遇措置

企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、税制上の優遇措置が受けられる仕組みです。



- ①法人住民税…寄附額の4割を税額控除。(法人住民税法人税割額の20%が上限)
- ②法人税…法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度。(法人税額の5%が上限)
- ③法人事業税…寄附額の2割を税額控除。(法人事業税額の20%が上限)

※税額控除の手続(申告)や算出に関しては税理士や所管する税務署へご相談ください。

## 企業様の地域貢献への取り組みのPRに 伊賀市とのパートナーシップのきっかけに

税制優遇を  
受けつつ  
地域貢献をPR

伊賀市との  
パートナーシップ  
構築の可能性

伊賀市公式  
ウェブサイト  
でご紹介

企業版ふるさと  
納税のメリット

## ご寄附の流れ

<p><b>ご連絡ください</b></p> <p>伊賀市地域創生課 TEL:0595-22-9623</p> <p>※裏表紙をご参照ください。</p>	<p><b>ご寄附のお申込み</b></p> <p>伊賀市の取り組みに賛同いただける企業様は、寄附申出書によりお申込みください。</p>	<p><b>寄附金の払込み</b></p> <p>市からご寄附の依頼をいたします。寄附金の払込みをお願いします。</p>	<p><b>税の申告手続き</b></p> <p>市が交付する受領証により、地方創生応援税制を適用することを申告してください。</p>
---	--	--	---

### 【ご確認ください】

- 1回あたり10万円以上の寄附が制度の対象となります。
- 寄附を行うことの代償として経済的な利益を受け取ることは禁止されています。
- 伊賀市内に本社(主たる事務所または事業所)がある場合は制度の対象となりません。

# 4つの基本目標

## 1 誰もが希望をもって 働くことができる まちにする

### ■キーワード

- 地域の魅力のブランド化
- イノベーションの創出
- 地域資源を活かした地域産業の強化
- 就業・起業支援
- 人材の確保・育成

### ■主な基本事業

- 観光誘客と情報発信
- 農畜産物の生産振興
- 商工業の活性化
- 企業立地
- 就労支援、職業相談
- 創業支援

## 2 安心して 子どもを産み、育てる ことができるまちにする

### ■キーワード

- 結婚・妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援
- ワーク・ライフ・バランス

### ■主な基本事業

- 子育て相談
- 子育て支援
- 少子化対策
- 男女共同参画

## 3 心豊かに 暮らし続けることが できるまちにする

### ■キーワード

- 市民主体によるまちづくり
- 地域防災の確保
- 魅力的な地方都市生活圏の形成
- 医療・福祉サービス等の機能確保
- 地域間連携による魅力的な地域圏の形成
- 文化・スポーツ振興によるまちづくり

### ■主な基本事業

- 住民自治
- コンパクトシティ・プラス・ネットワーク
- 包括的な相談支援
- 定住自立圏
- 多文化交流
- 文化・芸術振興
- スポーツ振興

## 4 魅力を高め、にぎわいと 交流を生み出すことが できるまちにする

### ■キーワード

- 官民連携による賑わいの拠点づくり
- 交流・関係人口の創出・拡大
- 移住の促進
- 産学官民連携
- 地域人材の育成

### ■主な基本事業

- 市街地整備
- 中心市街地の商業の活性化
- 魅力発信
- 移住・交流
- 地域人材育成

## 2023年度 主な寄附 募集事業

# 1 誰もが希望をもって 働くことができるまちにする

キーワード: ○地域の魅力のブランド化 ○イノベーションの創出 ○地域資源を活かした地域産業の強化 ○就業・起業支援 ○人材の確保・育成

主な基本事業: ○観光誘客と情報発信 ○農畜産物の生産振興 ○商工業の活性化  
○企業立地 ○就労支援、職業相談 ○創業支援

## 101 起業促進プロジェクト

伊賀市内での積極的な創業を応援します！

四方を山に囲まれた伊賀市には、歴史を感じる城下町、自然あふれる場所など、他のエリアには少ない魅力的な場所があることから、起業者が近年増加傾向にあります。

起業家への支援を行うことにより、伊賀市のにぎわい創出に繋げ、魅力的なまちをつくれます。



## 102 地域ブランド強化プロジェクト

IGAMONOとは、伊賀地域の優良な産品とその生産に携わる人々を伊賀ブランド、通称「IGAMONO」として認定するもので、令和5年2月末時点で、58事業者99産品が認定されています。

今まで「ひそかに育ててきた」このIGAMONOの魅力を、日本全国、世界に伝えることで知名度を上げ、伊賀の素晴らしさを知っていただき、地域産業を支える事業者の育成・意欲向上を図ることで、地域の活性化に繋げていきます。



2023年度  
主な寄附  
募集事業

## 2 安心して子どもを産み、 育てることができるまちにする

キーワード:○結婚・妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援 ○ワーク・ライフ・バランス  
主な基本事業:○子育て相談 ○子育て支援 ○少子化対策 ○男女共同参画

### 201 わくわくドキドキがとまらない保育所・幼稚園！プロジェクト

伊賀市では、子どもたちが体を動かすことを楽しみ、夢中になって遊びを考えられる環境づくりを目指しています。体を思いきり動かして遊ぶことは、生き生きとした体としなやかな心を育てます。そこには子どもたちが安全・安心に遊べる遊具の設置等の園庭整備が欠かせません。

子どもたちのわくわく、ドキドキがたくさんつまった保育所・幼稚園づくりのため、ご支援よろしく願いいたします。



### 202 こどもの健康なからだを育むための給食プロジェクト

伊賀市では、健康で健やかなからだを育むため、公立小中学校全てで給食を実施しています。学校給食では、食の大切さやバランスの取れた食事を推奨しています。地場産物(伊賀産・三重県産)を活用した「スマイル給食」や伊賀米を用いるなどし、食を通してふるさとを学ぶことにも取り組んでいます。

健康なからだを育む重要な時期である小中学生に対し、食育を推進するために給食費を無償化しています。また、無償化することで保護者の負担軽減につながります。



## 2023年度 主な寄附 募集事業

# 3 心豊かに暮らし続ける ことができるまちにする

キーワード:○市民主体によるまちづくり ○地域防災の確保 ○魅力的な地方都市生活圏の形成 ○医療・福祉サービス等の機能確保 ○地域間連携による魅力的な地域圏の形成 ○文化・スポーツ振興によるまちづくり

主な基本事業:○住民自治 ○コンパクトシティ・プラス・ネットワーク ○包括的な相談支援 ○定住自立圏 ○多文化交流 ○文化・芸術振興 ○スポーツ振興

## 301 地域におけるスポーツ振興プロジェクト

少子化による子どものスポーツ離れや、体力の低下・高齢化による健康寿命の延伸、余暇活動及びスポーツニーズの多様化など様々な課題がある中で、「する・みる・ささえる」の観点からスポーツを振興します。



## 302 水と歴史でつながる圏域プロジェクト

淀川水系木津川上流に位置する伊賀市では、京都府南山城村・笠置町、奈良県山添村との間で「定住自立圏共生ビジョン」に基づき定住自立圏を形成しています。

その取り組みの一環で、将来を担う子どもたちに自分たちの故郷を学ぶ機会(仮称「空からの流域学習会」)を提供するなど「水と歴史でつながる圏域プロジェクト」を進めています。それにより、エリアプライド(圏域の誇り・自尊心)を醸成し、流域SDGsを推進します。



## 2023年度 主な寄附 募集事業

# 4 魅力を高め、にぎわいと交流を 生み出すことができるまちにする

キーワード:○官民連携による賑わいの拠点づくり ○交流・関係人口の創出・拡大 ○移住の促進 ○産学官民連携 ○地域人材の育成

主な基本事業:○市街地整備 ○中心市街地の商業の活性化 ○魅力発信 ○移住・交流 ○地域人材育成

## 401 IGABITO(若者)育成支援プロジェクト

自らが地域の担い手となり、より良い“伊賀”を創る意識・実行力を持った若者(=IGABITO)の育成に取り組んでいます。

市内県立高校が行うIGABITO育成の取り組み支援、地域を良くするために自ら考え、実行するIGABITOで構成する「伊賀市若者会議」の活動支援を行います。



## 402 若者定住のための奨学金等返還金支援プロジェクト

伊賀市の将来を担う若者の市外流出の抑制と、市外の若者の市内流入・Uターン等の促進を図るため、奨学金等の貸与を受けて修学した人が、市内に定住及び企業等にて就労し、奨学金等を返還する場合にその返還額の一部を支援します。



## 403 安全で快適なスポーツ環境のためのスポーツ施設維持改修プロジェクト

伊賀市スポーツ推進計画では「すべての市民が生活の中でスポーツに親しみ 健康で豊かに暮らせるまち 伊賀市」を基本理念としており、生涯を通じて切れ目なく気軽にスポーツを実施できる体系的な環境づくりを目指しています。

「する みる ささえる」の基本目標のもと、スポーツ人口の拡大、スポーツ活動の普及啓発を快適に行えるよう、現状のスポーツ施設の改修に加え新しいスポーツの普及環境の体制整備・施設最適化を実施します。





---

**伊賀市の取り組みにご関心がございましたら、  
ぜひ、ご連絡ください。**

---

〒518-8501 三重県伊賀市四十九町3184番地

伊賀市 企画振興部 地域創生課

TEL:0595-22-9623 FAX:0595-22-9672

E-mail: [chisou@city.iga.lg.jp](mailto:chisou@city.iga.lg.jp)

URL: <https://www.city.iga.lg.jp> 募集しているプロジェクト(伊賀市ウェブサイト)▶

